

社会基盤整備の推進

< 目 次 >

I 備える ～自然災害に備える強靱な県土の構築～

- 1 南海トラフ地震等に備える地震・津波対策…………… 2
- 2 頻発する風水害に備える総合的な治水対策…………… 3
- 3 山の管理の徹底・土砂災害対策…………… 4
- 4 道路の輸送円滑化対策…………… 5

II 支える ～日常生活や移動を支える社会基盤の充実～

- 1 地域の交流を支える道路整備…………… 6
- 2 日々の暮らしを支える道路整備…………… 7
- 3 安心・快適な都市基盤の整備…………… 8
- 4 力強い農林水産業を支える基盤づくり…………… 9
- 5 県民の移動を支える公共交通の維持・活性化…………… 9

III つなぐ ～持続可能な地域をつなぐ社会基盤の形成～

- 1 基幹道路ネットワークの充実強化…………… 11
- 2 港湾の機能強化・利用促進…………… 12
- 3 空港の有効活用・利便性向上…………… 13
- 4 計画的・効率的な老朽化対策…………… 14
- 5 農林水産資源の保全・管理…………… 14
- 6 水辺の環境づくり…………… 15
- 7 都市の環境改善…………… 15

社会基盤整備の推進

1 社会基盤整備の基本的な考え方

安全・安心な兵庫を目指し、社会基盤を取り巻く「課題」や「環境の変化」に的確に対応するため、「備える」「支える」「つなぐ」の3つの視点のもと、緊急かつ重要な事業を計画的・効率的に推進

視点1 「備える」～自然災害に備える強靱な県土の構築～

事前防災対策に加え、大規模災害にも『備える』ため、道路の輸送円滑化対策や減災の取組みを推進

視点2 「支える」～日常生活や移動を支える社会基盤の充実～

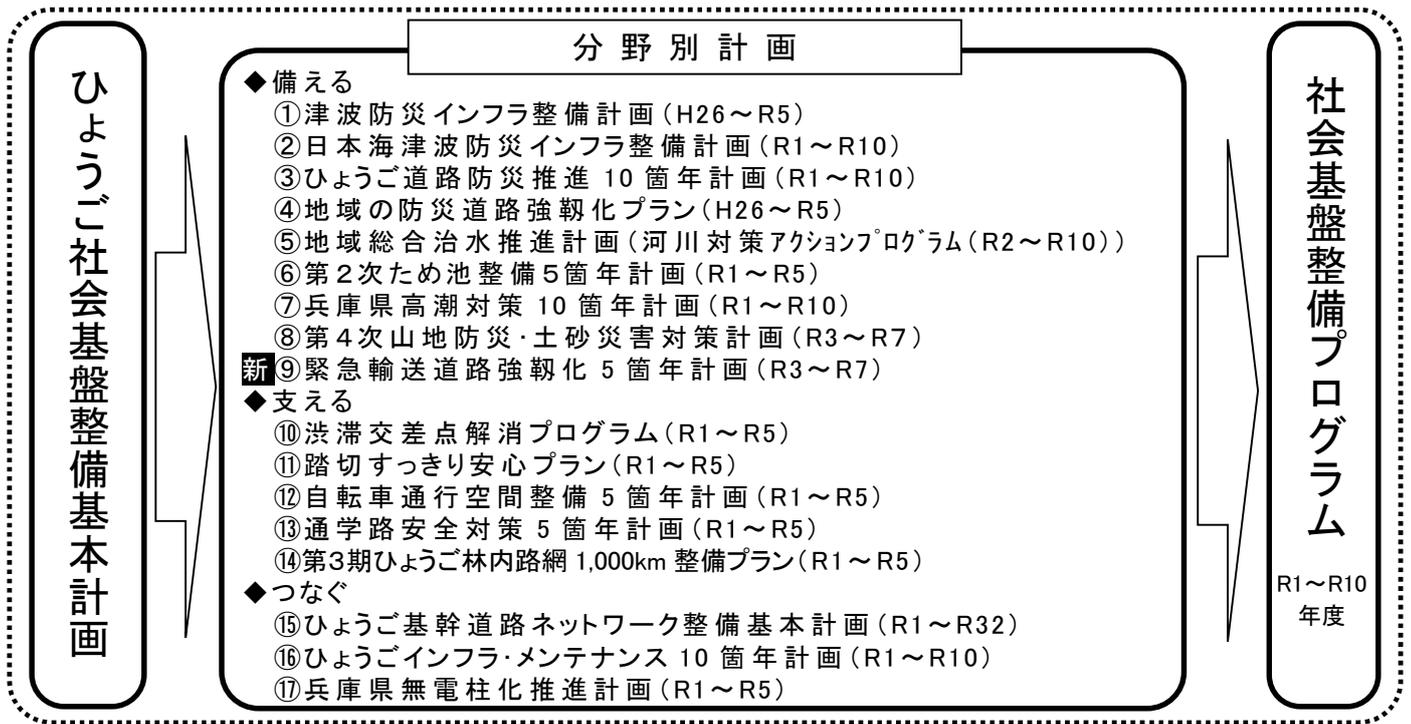
県民の日々の暮らしや交流を『支える』ため、地域の実情に応じ、利便性や快適性を向上

視点3 「つなぐ」～持続可能な地域をつなぐ社会基盤の形成～

ポストコロナ社会を見据え、持続可能な地域を『つなぐ』ため、ネットワークの強化や施設機能を確保

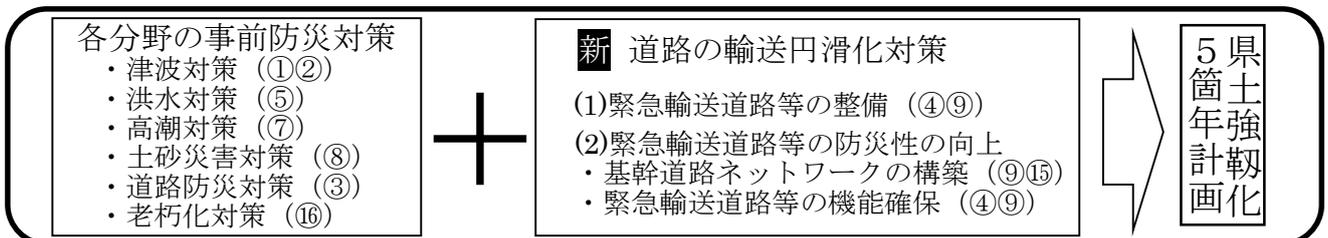
2 推進方策

「ひょうご社会基盤整備基本計画」を基本方針として、緊急かつ重要な事業を盛り込んだ「分野別計画」及び「社会基盤整備プログラム」に基づき、計画的・効率的に推進



防災・減災、国土強靱化の加速化 ～兵庫県県土強靱化5箇年計画 (R3～R7)～

国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」にあわせ、県土強靱化5箇年計画を策定し、従前からの取り組みである各分野別計画に基づく事前防災対策を加速化するとともに、大規模災害への備えとして、緊急輸送道路の輸送円滑化対策を重点的に推進



I 備える ～自然災害に備える強靱な県土の構築～

1 南海トラフ地震等に備える地震・津波対策（12,190百万円）

南海トラフ地震等による最大クラスの津波への対応や橋梁の耐震化など地震・津波対策を推進

（1）津波対策の推進

①津波防災インフラ整備計画（H26～R5）

南海トラフ地震による津波に備えるため、「津波防災インフラ整備計画」に基づき、発生頻度を踏まえた2つのレベルの津波を対象に、防潮堤等の沈下対策や防潮水門の整備など緊急かつ重要な津波対策を計画的に推進

<令和3年度の主な事業箇所>

福良港 [南あわじ市]	湾口防波堤整備
阿万港 [南あわじ市]	本庄川水門整備
沼島漁港 [南あわじ市]	港口水門整備
尼崎西宮芦屋港(西宮・今津地区) [西宮市]	新川水門整備
尼崎西宮芦屋港(鳴尾地区) [西宮市]	防潮堤沈下対策

②日本海津波防災インフラ整備計画（R1～R10）

日本海側で発生する地震による津波に備えるため、「日本海津波防災インフラ整備計画」に基づき、発生頻度を踏まえた2つのレベルの津波を対象に防潮堤等のかさ上げや沈下対策などの津波対策を計画的に推進

<令和3年度の主な事業箇所>

香住谷川	[香美町]	Ⓒ堤防嵩上げ等
香住海岸	[香美町]	陸閘電動化、防潮堤整備

（2）道路防災の推進（ひょうご道路防災推進10箇年計画（R1～R10））

災害に強い安全な道路ネットワークを構築するため、「ひょうご道路防災推進10箇年計画」に基づき、緊急輸送道路や被災した場合に社会的影響の大きい道路の橋梁耐震補強や法面防災対策を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

橋梁耐震補強	県道 尼崎宝塚線 天神川橋 [伊丹市]
法面防災対策	国道 429号 [宍粟市]

（3）下水道施設の耐震強化【企業会計】

日常生活や産業活動に必要な不可欠な下水施設の耐震強化を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

武庫川下流流域下水道 [尼崎市]、揖保川流域下水道 [姫路市]

2 頻発する風水害に備える総合的な治水対策（32,514 百万円）

豪雨災害が激甚化・頻発化しており、河川の事前防災対策や高潮対策等を推進

（1）河川の事前防災対策の推進（河川対策アクションプログラム（R2～R10））

平成30年7月豪雨や令和元年東日本台風等、豪雨が激甚化・頻発化しているため、「河川対策アクションプログラム」に基づき、河川の事前防災対策を重点的に推進

①河川改修等の推進

流下能力の不足に応じた河道対策や都市部の浸水を防ぐ洪水調節施設整備を重点的に推進

＜令和3年度の主な事業箇所＞

河道対策

武庫川	[尼崎市等]	河床掘削	等
猪名川	[川西市]	護岸整備	等
明石川	[明石市]	橋梁改築	等
水田川	[播磨町等]	護岸整備	等
加古川	[西脇市等]	河床掘削	等
市川	[姫路市]	護岸整備	等
円山川	[朝来市等]	橋梁架替	等
香住谷川	[香美町]	護岸整備	等
竹田川	[丹波市]	井堰改築	等

洪水調節施設整備

津門川	[西宮市]	地下貯留管	等
八家川	[姫路市]	調節池	等

②既存ダムの有効活用

既存ダムの機能を最大限活用するため、治水ダムでは、堤体嵩上げ等によるダム再生に取り組むとともに、利水ダムも、ダム管理者、利水者の協力のもと、利水容量の有効活用による治水対策の強化を積極的に推進

＜令和3年度の主な事業箇所＞

治水ダム（ダム再生）

引原ダム [宍粟市]（ダム設計）

利水ダム（治水活用）

千苅ダム [神戸市]（放流設備工事）

③中上流部治水対策の強化

河川の中上流部で、近年、浸水実績のあった箇所だけでなく、家屋等に浸水の恐れがある箇所も上下流バランスに配慮しながら、護岸嵩上げ等の局所的な対策を推進

＜令和3年度の主な事業箇所＞

- ⊕田路川 [朝来市] 護岸嵩上げ
- ⊕春日江川 [丹波篠山市] 護岸嵩上げ

④超過洪水に備えた堤防強化

異常豪雨等に伴う超過洪水に備え、堤防決壊により家屋等の損傷が発生し人的被害のおそれがある箇所等で、堤防の法尻補強や天端保護を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

㊦加古川〔西脇市〕、㊦奈佐川〔豊岡市〕

⑤堆積土砂撤去の推進【緊急浚渫推進事業費】

河川合流点付近等、土砂堆積や樹木繁茂により河道埋塞しやすい箇所等で、計画的に堆積土砂等を撤去し、事前防災対策を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

加古川〔西脇市〕、千種川〔上郡町〕

(2) ため池治水活用の拡大促進【ため池治水活用拡大促進事業】

ため池治水活用のための施設操作や維持管理等の活動に助成する市町への補助により、ため池の期間放流の取組を拡大

<令和3年度の主な事業箇所>

東播磨、北播磨、中播磨、西播磨、但馬、丹波、淡路県民局・県民センター管内の
ため池

(3) ため池整備の推進（第2次ため池整備5箇年計画(R1～R5)）

豪雨や地震によるため池の決壊被害を未然に防止するため、老朽化が進行しているため池や耐震性に不備があるため池の整備を計画的かつ重点的に推進。また、利用実態のない施設については、廃止を促進

<令和3年度の主な事業箇所>

さざいけ
サザ池地区〔神戸市〕、あいあいけ
相合池地区〔姫路市〕

(4) 高潮対策の推進（兵庫県高潮対策10箇年計画(R1～R10)）

大阪湾沿岸で既往最高潮位を記録した平成30年台風第21号等を踏まえ策定した「兵庫県高潮対策10箇年計画」に基づき、優先度の高い箇所から高潮対策を推進する。

このうち、浸水した8箇所（南芦屋浜地区、西宮浜地区、甲子園浜地区、鳴尾地区、鳴尾浜地区、丸島地区、高橋川、宮川）における再度災害防止のための緊急対策は、令和3年度中の完了を目指す。※宮川：R2年6月完成

<令和3年度の主な事業箇所>

㊦南芦屋浜地区〔芦屋市〕、㊦鳴尾地区〔西宮市〕、㊦丸島地区〔尼崎市〕
㊦高橋川〔神戸市〕

3 山の管理の徹底・土砂災害対策（19,402百万円）

人家等の保全のため、砂防堰堤等の重点整備を推進

(1) 土砂災害対策の推進（「第4次山地防災・土砂災害対策計画」(R3～R7)）

令和3年度からの「第4次山地防災・土砂災害対策計画」では、局地的豪雨などによる土砂・流木災害が激甚化していることを踏まえ、R区域に指定された谷出口周辺やがけ直下に人家や要配慮者利用施設、緊急輸送道路がある等緊急性の高い箇所を優先して整備

<令和3年度の主な事業箇所>

砂防事業

㊦^{ちようだたに}丁田谷川〔多可町〕、㊦^{はだかす}安口川〔丹波篠山市〕

急傾斜事業事業

㊦川西地区〔姫路市〕、㊦高井(2)地区〔香美町〕

治山事業

灘区六甲山町地区〔神戸市〕、^{おおさわ}大沢地区〔丹波篠山市〕

緊急防災林整備（溪流対策）

^{やまさきちようかみひじ}山崎町上比地地区〔宍粟市〕

(2) 堆積土砂撤去の推進【緊急浚渫推進事業費】

下流に人家等の重要な施設があり、出水により土石流が下流へ流出するおそれが大きい砂防堰堤について、事前防災の観点から砂防堰堤背後の堆積土砂を撤去し、土砂捕捉空間を確保

<令和3年度の主な事業箇所>

茶間川〔淡路市〕

新4 道路の輸送円滑化対策（3,583百万円） ※(2) ①広域支援を支える基幹道路ネットワークの構築の予算は「つなぐ」で計上
災害発生後の初期段階から交通が確保可能な緊急輸送道路等の整備を推進

(1) 緊急輸送道路等の整備（地域の防災道路強靱化プラン（H26～R5））

緊急輸送道路網を10年間で完成し、併せて、緊急輸送道路から県民の主な避難場所となる小中学校等へのアクセスルートのうち、平時でも交通隘路となっている脆弱な区間の解消を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

国道312号 下宮〔豊岡市〕、㊦県道 香住村岡線〔香美町〕

(2) 緊急輸送道路等の防災性の向上（緊急輸送道路強靱化5箇年計画策定（R3～R7））

①広域支援を支える基幹道路ネットワークの構築

<令和3年度の主な事業箇所>

山陰近畿自動車道〔竹野道路、浜坂道路Ⅱ期〕、東播磨道〔北工区〕

②緊急輸送道路等の機能確保

河岸侵食や土砂災害による交通遮断および長時間浸水する地域への救助・救援活動の遅延に対して、護岸の強化や砂防施設との同時整備およびアクセス道路の整備を重点的に推進

<令和3年度の主な事業箇所>

豊岡瀬戸線〔豊岡市〕、国道2号〔平野〕〔加古川市〕

II 支える ～日常生活や移動を支える社会基盤の充実～

1 地域の交流を支える道路整備 (5,637 百万円) 地域の交流を支える国道・県道の整備を推進

(1) 南北道路の整備

①東播南北道路

<令和3年度の主な事業箇所>

東播磨道北工区[加古川市～小野市] 本工事
都市計画道路 尾上小野線 [加古川市] 用地取得、本工事

②阪神南北道路

<令和3年度の主な事業箇所>

国道 176 号 名塩道路(直轄)[西宮市～宝塚市] 用地取得、本工事
都市計画道路 尼崎宝塚線[尼崎市・宝塚市] 本工事

(2) 地域の個性ある発展を支える幹線道路網の整備

<令和3年度の主な事業箇所>

国道 2 号 和坂拡幅 [明石市] 用地取得、本工事
国道 2 号 平野 [加古川市] 用地取得
国道 179 号 太子道路 [太子町] 本工事
国道 312 号 砥堀 [姫路市] 本工事
国道 372 号 加西バイパス [加西市] 測量、設計
国道 429 号 榎峠バイパス [丹波市] 測量、設計、用地取得
県道 三田西インター線 [三田市] 本工事
県道 宗佐土山線 天満大池バイパス [稲美町] 用地取得、本工事
Ⓞ 県道 三木宍粟線 高木末広バイパス [三木市] 本工事
県道 竜泉那波線 [相生市] 本工事
Ⓞ 県道 赤穂佐伯線 北 [赤穂市～上郡町] 本工事
県道 養父宍粟線 安積 [宍粟市] 用地測量
県道 豊岡竹野線 城崎大橋 [豊岡市] 本工事
県道 但馬空港線 [豊岡市] 本工事
県道 豊岡インター線 [豊岡市] 本工事
県道 養父宍粟線 門野バイパス [養父市] 用地取得、本工事
県道 西脇篠山線 味間南 [丹波篠山市] 用地取得、本工事
県道 大谷鮎原神代線 榎列掃守 [南あわじ市] 用地取得、本工事

2 日々の暮らしを支える道路整備（8,449 百万円）

日々の暮らしを支える生活道路の渋滞対策や通学路対策などを推進

（1）渋滞交差点の解消（渋滞交差点解消プログラム（R1～R5））

交差点の渋滞を解消し、日々の暮らしを支える道路の利便性や快適性の向上を図るため、「渋滞交差点解消プログラム」に基づき、右折車線設置やバイパス整備等を進め、5年間で渋滞交差点 57 箇所の半減（29 箇所）を目指す

<令和3年度の主な事業箇所>

県道 福良江井岩屋線〔湊交差点〕〔南あわじ市〕
都市計画道路 尼崎宝塚線〔小浜南交差点〕〔宝塚市〕

（2）問題踏切の解消（「踏切すっきり安心プラン」（R1～R5））

踏切による渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るため、「踏切すっきり安心プラン（R1～R5）」に基づき、立体交差化や踏切部の歩道拡幅等を進め、5年間で問題踏切 58 箇所の対策を計画的に推進

<令和3年度の主な事業箇所>

県道踏切 県道 太子御津線〔茶ノ木踏切〕〔姫路市〕

（3）歩行者・自転車の快適な通行空間の確保

①自転車活用の推進

「兵庫県自転車活用推進計画」に基づき、自転車の活用を総合的かつ計画的に推進するとともに、計画に位置づけた「ひょうごサイクリングモデルルート」において、自転車の走行環境整備等を推進し、質の高いサイクリング環境を創出。特に淡路島を一周するモデルルート「アワイチ」については、国によるナショナルサイクルルート指定を視野に入れた整備を推進

<令和3年度の主な取組>

西浦県道（県道福良江井岩屋線）における追い越しゾーン整備（淡路市等）

②自転車通行空間整備の推進（自転車通行空間整備5箇年計画（R1～R5））

自転車の安全で快適な通行を確保するため、警察、道路管理者等が連携して各市町が策定した「自転車ネットワーク計画」及び中高生の自転車通学の利用状況を踏まえて、自転車通行空間整備を計画的に推進

<令和3年度の主な事業箇所>

㊦県道 高田久々知線〔尼崎市〕、県道 砥堀本町線〔姫路市〕

③通学路の安全対策の推進（通学路安全対策5箇年計画（R1～R5））

通学児童の安全を確保するため、学校、警察、道路管理者等が連携して各市町が策定した「通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路において歩道整備等の交通安全対策を計画的に推進

<令和3年度の主な事業箇所>

㊦県道 長安寺西岡屋線〔丹波篠山市〕、㊦県道 香住村岡線〔香美町〕

(4) 生活道路の整備推進

生活道路の安全確保と通行支障箇所の早期解消のため、側溝蓋がけ等による歩行空間の確保など地域の課題やニーズにきめ細かに対応する即効性の高い対策を推進。

また、県独自基準等を活用した1車線整備など小規模な改良事業を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

即効対策等：県道大谷鮎原神代線 [南あわじ市]

小規模改良：県道加美八千代線 [多可町]

3 安心・快適な都市基盤の整備 (4,461 百万円)

良好な市街地の形成や都市の健全な発展を図るため、街路網整備や連続立体交差事業、下水道の整備を推進

(1) 街路網の整備推進

渋滞解消による交通円滑化や歩行者・自転車の安全性の確保及び都市の防災機能の向上を図るため、街路網の整備を計画的に推進

<令和3年度の主な事業箇所>

都市計画道路 園田西武庫線 [尼崎市]	用地取得、本工事
都市計画道路 国道2号線 [加古川市]	用地取得、本工事
都市計画道路 国道線 [姫路市]	用地取得、本工事
都市計画道路 西脇上戸田線 [西脇市]	用地取得
都市計画道路 浜坂駅港湾線 [新温泉町]	用地取得、本工事

(2) 連続立体交差事業の推進

開かずの踏切等による交通渋滞の解消や駅周辺のまちづくりのため、連続立体交差事業を推進

<令和3年度の事業箇所>

J R 山陽本線東加古川駅付近 [加古川市]	着工準備 ^{※1}
山陽電鉄本線高砂市域 [高砂市]	事業調査 ^{※2}

※1 事業着手に向けた調査・設計、都市計画決定

※2 着工準備に向けた基本的な計画策定

(3) 下水道の整備【企業会計】

豊かさを実感できる生活環境づくりや健全な水環境・良好な水環境の創造のため、下水道施設の更新や、下水汚泥エネルギーの有効利用に向けた整備を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

兵庫東流域下水汚泥広域処理場 [尼崎市]

下水汚泥エネルギー有効利用施設整備事業

4 力強い農林水産業を支える基盤づくり (5,284 百万円)

担い手の効率的かつ安定的な農業生産を支えるため、農地の大区画化、農道や用排水路などの整備を推進し、また、林業生産サイクルを円滑に循環させる「資源循環型林業」の構築を支えるために原木消費地へのアクセス道となる林道等の整備を推進するとともに、水産業の効率化・省力化を図るため、漁港施設の整備等を推進

(1) 農業基盤の整備推進

農業の競争力強化に向け、整備率の低い淡路地域等を中心に、ほ場整備を推進するとともに、ほ場整備済みの地域において更なる大区画化や、開水路の管路化、田畑輪換を可能とする暗渠排水の導入等の再整備を推進

また、基幹的な農業水利施設の老朽化対策、耐震対策を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

ほ場整備：養宜地区ようぎ [南あわじ市]

ほ場の再整備：乙河内地区おとかわち [丹波市]

(2) 林業基盤の整備推進

「第3期ひょうご林内路網1,000km整備プラン」に基づき、林内路網の骨格となる大型トラックが通行できる林道等の整備を進め、木材輸送の効率化を図るとともに、山地保全や水源かん養機能など森林の多面的機能を発揮させるための間伐等の適切な森林整備を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

林道整備：千ヶ峰せんがみね・三国岳線みくにだけせん [神河町]

(3) 水産業基盤の整備推進

水産業の効率化・省力化を図るため、漁船係留施設などの整備を推進するとともに、既存施設の長寿命化を図るため、施設の機能保全を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

水産基盤整備：沼島漁港 [南あわじ市]、仮屋漁港 [淡路市]

5 県民の移動を支える公共交通の維持・活性化 (765 百万円)

新「ひょうご公共交通10カ年計画」(R3~R12年:改定作業中)に基づき、豊かで活力ある県民生活を支える持続可能で安心・安全な公共交通ネットワークの構築を促進

(1) 鉄道の利便性向上・利用促進

輸送サービスの維持・確保、安全性向上のための施設整備等を支援

① 鉄道事業者に対する支援

鉄道の有する定時性・高速性・快適性が一層発揮されるよう、既存輸送サービスの維持・確保、安全性向上のための施設整備を支援するとともに、沿線市町と連携し、より効果的な利用促進策を検討・実施

＜令和3年度の主な取組＞

- ・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業（神戸電鉄、京都丹後鉄道、北条鉄道）
- ・更なる利用促進に向けた取組（JR 山陰本線、播但線、姫新線、神戸電鉄粟生線 等）

（2）生活交通の維持・活性化

①路線バス等の運行等に対する支援

通勤・通学、通院、買物等の日常生活に不可欠な生活交通の維持・活性化を推進

- ・路線バス：広域、幹線的な路線の維持確保を図るため、国の補助制度に加え県単独の補助制度を活用し、市町とともに運行経費に対して支援
- ・コミュニティバス：高齢者等の移動手段を確保するため、市町、地域住民が運行するコミュニティバスの運行経費や立ち上げ経費等に対して支援

②地域公共交通の再編促進

地域の実情に合わせた地域公共交通の再編を促進するため、市町による「地域公共交通計画」の策定を促進

③生活交通MaaS実証実験に対する支援

公共交通の利便性向上や交通不便地域の縮小等を図るため、複数の交通手段の経路検索、予約がICTにより可能なMaaSのサービスを活用し、デマンド型交通の実証実験に取り組む市町を支援

Ⅲ つなぐ ～持続可能な地域をつなぐ社会基盤の形成～

1 基幹道路ネットワークの充実強化（14,004 百万円）

県土の骨格を形成し、県全体の発展基盤となる基幹道路八連携軸を構成する基幹道路ネットワークのミッシングリンクの早期解消を図る

(1) 基幹道路の整備推進

①高規格幹線道路

<令和3年度 of 取組>

㊦ア 中国横断自動車道姫路鳥取線（播磨自動車道）（播磨新宮 IC～宍粟 JCT） 11.4km
本工事等（令和3年度開通予定） [西日本高速道路(株)]

イ 北近畿豊岡自動車道（豊岡市～丹波市）約 70km [直轄]

豊岡道路 (2.0km)	用地取得、本工事等
豊岡道路（Ⅱ期） (5.1km)	調査設計

②地域高規格道路

<令和3年度 of 取組>

ア 大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄） 14.5 km
本工事、調査設計等 [直轄(道路・港湾)・阪神高速道路(株)の合併施行]

イ 名神湾岸連絡線（西宮市） 約 3km
令和3年度事業着手(要望中)

ウ 神戸西バイパス（永井谷 JCT～石ヶ谷 JCT） 6.9km [直轄・西日本高速道路(株)の合併施行]
調査設計、用地取得、本工事等

エ 播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 約 36km(当面、都市計画・アセスを進める区間)
都市計画・環境影響評価手続、詳細ルート・構造の検討に必要な調査

オ 東播磨道北工区（加古川市～小野市） 6.9km [県事業]
橋梁、改良工事等

カ 東播丹波連絡道路（加東市～丹波市） 約 30km [直轄]

国道 175 号西脇北バイパス (5.2km)	用地取得、本工事等
西脇市黒田庄町～丹波市氷上地域 (約 17km)	早期事業着手に向けた調査促進(要望中)

キ 山陰近畿自動車道（鳥取市～宮津市） 約 120km（県内約 51km） [県事業]

浜坂道路Ⅱ期 (7.6km)	トンネル、橋梁、改良工事等
佐津 IC～竹野 IC (約 7km)	詳細ルート・構造の検討等
竹野道路(竹野 IC～豊岡北 JCT・IC 4.9km)	令和3年度事業着手：調査設計
豊岡北 JCT・IC～城崎温泉 IC (約 7km)	直轄による調査及び直轄権限代行による早期事業化(要望中)
城崎温泉 IC～府県境 (約 4km)	直轄による調査及び直轄権限代行による事業化(要望中)

(2) 高速道路の利便性向上

①スマートインターチェンジの整備推進

山陽自動車道（仮称）三木スマート IC [三木市] 測量、設計

②大鳴門橋への自転車道設置の検討

大鳴門橋への自転車道設置に必要な設計（桁下部、アプローチ部）を実施

自転車道：延長 約 1.6km 幅員 4.0m(自転車道 2.5m+歩道 1.5m)

2 港湾の機能強化・利用促進 (4,720 百万円)

物流・産業・交流を支える港湾の機能強化を図るとともに、港湾施設の計画的な更新・新設など港湾の利活用を推進

(1) 港湾の機能強化

岸壁の改修及び防波堤の整備等を図り、物流・産業拠点となる港湾機能の強化を推進

<令和3年度の主な事業箇所>

姫路港 [姫路市]

広畑地区（要望中）：-14m岸壁整備（直轄）

須加地区：-12m航路・泊地浚渫（直轄）

中島地区：-5.5m岸壁改良

尼崎西宮芦屋港 [尼崎市、西宮市]

甲子園浜地区：-4.0m 物揚場改良

東海岸町地区：-10m岸壁改良（直轄）

東播磨港 [高砂市、播磨町]

伊保地区：-3.5m物揚場改良

播磨地区：-12.0m岸壁改良

その他の地方港湾

柴山港 [香美町]：防波堤整備（直轄）

家島港 [姫路市]：防波堤・-3.5m 物揚場整備

(2) 港湾の利用促進

①姫路港旅客ターミナルエリアのリニューアル

姫路港旅客ターミナルエリアにおいて、旅客船利用者の利便性・快適性の向上、にぎわいの創出を図るため、旅客船ターミナル等の改修を推進

②港湾施設の更新【港湾特会】

港湾の利便性や安全性を向上させるとともに、港湾を持続的に発展させて競争力を維持・拡大するため、県営クレーン、上屋・野積場等の港湾施設を計画的に更新

<令和3年度の実施計画>

- ・姫路港中島地区 [姫路市]、尼崎西宮芦屋港東海岸町地区 [尼崎市] のクレーン更新

- ・姫路港須加地区〔姫路市〕等の緊急性の高い野積場舗装更新
- ・東播磨港伊保地区〔高砂市〕、津名港志筑地区〔淡路市〕の上屋更新

③フェニックス事業用地の早期土地利用開始に向けた取り組み【港湾特会】

阪神間に残された貴重な産業活動の場である尼崎西宮芦屋港のフェニックス事業用地〔尼崎市〕において、地域経済を牽引する企業が円滑に立地できるよう、インフラ整備を進め、順次分譲

<令和3年度の取組>

大阪・関西万博終了後の分譲にあたって必要な地盤改良等を実施

3 空港の有効活用・利便性向上（190百万円）

関西の航空需要を最大化する旅客本位の航空ネットワーク構築をめざして、関西3空港の最大活用を推進するとともに、コウノトリ但馬空港の利活用促進に取り組む

（1）関西3空港の最大活用

新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、回復が期待される航空需要を関西全体で取り込むため、関西3空港の最大活用を推進

<令和3年度の取組>

- ・3空港の最大活用に向けた関西空港の発着可能回数の拡大と、神戸空港の国際化を含む空港機能のあり方などを関西3空港懇談会で議論
- ・各空港の利用促進協議会に参画し、就航都市でのプロモーション活動、交通アクセス等のPRを実施
- ・3空港の最大活用について考えるセミナーの開催を通じ、3空港の魅力や可能性を発信

（2）コウノトリ但馬空港の利活用促進

但馬地域の交流人口拡大を目指し、新たな地方便の展開に取り組む。また、新型コロナウイルス感染症の影響を精査したうえで、但馬空港のあり方懇話会の取りまとめを行い、県財政フレーム、航空需要の回復動向も踏まえ、空港の機能強化方針を検討

<令和3年度の取組>

- ・地方と地方を結ぶ多様な路線展開に向け、幅広く航空会社へ働きかけるとともに、地域と連携しチャーター便を運航
- ・但馬空港のあり方懇話会取りまとめ、空港機能強化方針の検討

4 計画的・効率的な老朽化対策 (51,918 百万円)

社会基盤施設の老朽化の割合が急増することを踏まえ、適時適切な修繕・更新により、総コストの低減と予算の平準化を図るため、計画的・効率的に老朽化対策を推進

(1) 老朽化対策の実施 (「ひょうごインフラ・メンテナンス 10 箇年計画」(R1~R10))

社会基盤施設の老朽化の割合が増加することから、橋梁、排水機場等の主要 26 種類の施設について、安全性の確保はもとより、総コストの低減と予算の平準化を図るため、「ひょうごインフラ・メンテナンス 10 箇年計画」に基づき、計画的・効率的に老朽化対策を推進

<基本的な考え方>

- [修繕・更新] ・ 損傷等があり、計画的な対策が必要な要対策施設は、令和10年度までに対策を概ね完了
・ 損傷の度合いに関わらず分解整備・更新等が必要な機械・電気設備は耐用年数や修繕実績から定期的に対策を実施
- [施設点検] ・ 橋梁、トンネル等の土木構造物は 5 年毎に実施
・ 排水機場等の機械・電気設備は毎年実施

<令和 3 年度の主な事業箇所>

県道 朝倉養父停車場線 ^{かるべ} 軽部橋	[養父市]	修繕
県道 川西篠山線 城東トンネル	[丹波篠山市]	修繕
^{しとお} 倭文川排水機場	[南あわじ市]	更新
東播磨港高砂地区-3.5m物揚場	[高砂市]	更新

(2) 安全安心な日常維持管理の実施

排水機場、ダム、堤防等の施設の安全点検や、除草・樹木剪定、舗装修繕などを適切に行い、維持管理を着実に実施

(3) 播但連絡道路の安全・安心・快適な道路環境の確保

将来にわたりサービスを安定的に提供するため、料金水準を維持した上で、料金徴収期間を令和 24 年まで延長し、計画的に大規模修繕、橋梁耐震対策に取り組む

5 農林水産資源の保全・管理 (2,130 百万円)

水産資源の持続的な利用と漁獲量の安定を図るため、魚礁と増殖場を整備するとともに、林業生産サイクルが円滑に循環し、森林の多面的機能を持続的に発揮させる「資源循環型林業」を構築するため、低コスト原木供給団地の育成や林内路網整備等を推進

(1) 水産資源の保全・管理

瀬戸内海における第 2 の鹿ノ瀬構想や、日本海におけるズワイガニ・カレイ類の増殖場など、稚魚の保護や育成の場となる増殖場や魚介類の生育域を拡大する魚礁の整備を推進

①第2の鹿ノ瀬構想の推進

瀬戸内海において、天然の好漁場である鹿ノ瀬に匹敵する大規模な漁場（増殖場）の整備を推進

<令和3年度の事業内容>

石材礁1基造成

②国営沖合漁場整備事業負担金

日本海の漁業資源増大のため、ズワイガニ等を対象とした増殖場を山陰沖合に整備（国営事業負担金）

<令和3年度の事業箇所>

2漁場（予定）（但馬沖、隠岐北方）

（2）森林資源の保全・管理

原木を低コストで安定供給できる体制を確立するため、「第3期ひょうご林内路網1,000km整備プラン」に基づき、低コスト原木供給団地の設定と合わせ、林内路網整備や搬出作業を効率的に行う高性能林業機械等の導入を推進

- ・対象：低コスト原木供給団地 30団地（R3年度）、150団地（R1～R5年度）
- ・林内路網整備延長：200km（R3年度）、1,000km（R1～R5年度）

6 水辺の環境づくり（381百万円）

快適で賑わいのある親水空間を創出するとともに、自然環境の保全と再生を推進

（1）環境整備の推進

水や緑にふれあえる魅力ある親水空間の創出や自然環境の保全と再生を推進

<令和3年度 of 主な事業箇所>

有馬川〔神戸市〕、尼崎の森中央緑地〔尼崎市〕

7 都市の環境改善（374百万円）

「防災」、「安全・快適」、「景観・観光」の観点から無電柱化を推進

（1）無電柱化の推進（兵庫県無電柱化推進計画（R1～R5））

防災機能の強化、安全で安心な通行空間の確保、良好な景観形成等を目的として、「兵庫県無電柱化推進計画」に基づき、令和5年度までに、県管理道路約38kmを含む約100kmの無電柱化に着手

<令和3年度 of 主な事業箇所>

県道 芦屋停車場線〔芦屋市〕、都市計画道路 国道線（姫路東）〔姫路市〕

[問合せ先] 農政環境部農政企画局総務課 078-362-3401
県土整備部県土企画局総務課 078-362-3499

令和3年度 社会基盤整備施策体系	金額（百万円）
I 備える ～自然災害に備える強靱な県土の構築～	67,689
1 南海トラフ地震等に備える地震・津波対策 津波対策の推進、道路防災の推進 等	12,190
2 頻発する風水害に備える総合的な治水対策 河川の事前防災対策の推進、高潮対策の推進 ため池整備の推進 等	32,514
3 山の管理の徹底・土砂災害対策 第4次山地防災・土砂災害対策計画の推進	19,402
4 道路の輸送円滑化対策 緊急輸送道路等の整備、緊急輸送道路等の防災性の向上	3,583
II 支える ～日常生活や移動を支える社会基盤の充実～	24,596
1 地域の交流を支える道路整備 南北道路の整備、地域の個性ある発展を支える幹線道路網の整備	5,637
2 日々の暮らしを支える道路整備 渋滞交差点の解消、歩行者・自転車の快適な通行空間の確保 等	8,449
3 安心・快適な都市基盤の整備 街路網の整備推進、連続立体交差事業の推進 等	4,461
4 力強い農林水産業を支える基盤づくり 農業基盤の整備推進、林業基盤の整備推進 等	5,284
5 県民の移動を支える公共交通の維持・活性化 鉄道の利便性向上・利用促進、生活交通の維持・活性化	765
III つなぐ ～持続可能な地域をつなぐ社会基盤の形成～	73,717
1 基幹道路ネットワークの充実強化 基幹道路の整備推進 等	14,004
2 港湾の機能強化・利用促進 港湾の機能強化、港湾の利用促進	4,720
3 空港の有効活用・利便性向上 関西3空港の最大活用、コウノトリ但馬空港の利活用促進	190
4 計画的・効率的な老朽化対策 老朽化対策の実施、安全安心な日常維持管理の実施 等	51,918
5 農林水産資源の保全・管理 水産資源の保全・管理、森林資源の保全・管理	2,130
6 水辺の環境づくり 環境整備の推進	381
7 都市の環境改善 無電柱化の推進	374
合 計	166,002